

第5号様式（第7条関係）

定款変更認証申請書

〇年〇月〇日

南九州市長 〇〇 〇〇 様

所在地 南九州市〇〇町〇〇〇番地  
名称 特定非営利活動法人〇〇〇〇  
代表者の氏名 理事長 南九州 太郎  
電話番号 〇〇〇〇 (〇〇) 〇〇〇〇

当法人の定款を変更することについて、特定非営利活動促進法第25条第3項の認証を受けたいので、下記のとおり申請します。

新	旧
第〇条 この法人は、第〇条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う <u>(1)〇〇に関する普及・啓発事業</u> <u>(2)〇〇の企画・運営事業</u> <u>(3)△△に関する研修事業</u>	第〇条 この法人は、第〇条の目的を達成するため、次の特定非営利活動に係る事業を行う (1)〇〇に関する普及・啓発事業 (2)△△に関する研修事業
附則 (略) 附則 この定款は〇年〇月〇日から施行する。	附則 (略)

変更部分には下線を引くこと

変更しようとする各条文等の新旧対照表を記載すること。別紙をつけてもよい

附則の記載をすること  
日付は、定款変更認証日となるので、認証後に記入する。

2 変更の理由：〇〇のため〇〇により変更するもの

定款を変更するに至った理由を記載すること

備考1 「変更の内容」には、変更しようとする定款の各条文等について変更後と変更前の違いを明らかにした新旧条文等の対照表を記載すること。

2 次に掲げる書類を添付すること。

- (1) 当該定款の変更を議決した社員総会の議事録の謄本〔1部〕
- (2) **変更後の定款〔2部〕**
- (3) **当該定款の変更の日の属する事業年度及び翌事業年度の事業計画書及び活動予算書**（当該定款の変更が特定非営利活動促進法第11条第1項第3号又は第11号に掲げる事項に係る変更を含むものであるときに限る。）〔2部〕

特定非営利活動の種類または事業の変更の場合

3 所轄庁の変更を伴う定款の変更の場合には、備考2に掲げる書類のほか次に掲げる書類を添付すること。

- (1) 役員名簿（役員の氏名及び住所又は居所並びに各役員についての報酬の有無を記載した名簿をいう。）〔2部〕
- (2) 特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び第12条第1項第3号に該当することを確認したことを示す書面〔1部〕
- (3) 直近の特定非営利活動促進法第28条第1項に規定する事業報告書等（設立後これらの書類が作成されるまでの間は同法第10条第1項第7号の事業計画書、同項第8号の活動予算書及び同法第14条の財産目録、合併後これらの書類が作成されるまでの間は同法第34条第5項において準用する同法第10条第1項第7号の事業計画書、同法第34条第5項において準用する同法第10条第1項第8号の活動予算書及び同法第35条第1項の財産目録）〔2部〕

特定非営利活動法人〇〇〇〇総会議事録

1 開催日時 〇年〇月〇日 〇時〇〇分

2 場 所 南九州市〇〇町〇〇〇番地 〇〇会議室

定款に記載されている  
定足数をみたすこと

3 出席者数 正会員総数〇〇名 出席者数〇〇名 (うち書面表決者〇名)

4 審議事項

- (1) 議長選出の件
- (2) 定款変更に係る議案承認の件
- (3) 平成〇年度及び平成△年度の事業計画書に関する件
- (4) 平成〇年度及び平成△年度の活動予算書に関する件
- (5) 特定非営利活動促進法第 2 条第 2 項第 2 号及び同法第 12 条第 1 項第 3 号に該当することの確認  
(※所轄庁の変更を伴う定款変更の場合に限る)
- (6) その他

定款の変更に係る事項が議案としてあげること

5 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 議長選出の件  
議長の選任について諮ったところ、満場異議なく〇〇〇〇が選出された。
- (2) 定款変更に係る議案承認の件  
議長は、定款変更について説明の上これを議場に諮り、承認を求めたところ、満場異議なく承認された。
- (3) 平成〇年度及び平成△年度の事業計画書に関する件  
議長は、定款変更に伴い変更になる平成〇年度及び平成△年度の事業計画書(案)を配布し、説明の上、これを議場に諮り承認を求めたところ、満場異議なく承認された。
- (4) 平成〇年度及び平成△年度の活動予算書に関する件  
議長は、定款変更に伴い変更になる平成〇年度及び平成△年度の活動予算書(案)を配布し、説明の上、これを議場に諮り承認を求めたところ、満場異議なく承認された。
- (5) 特定非営利活動促進法第 2 条第 2 項第 2 号及び法第 12 条第 1 項第 3 号に該当することの確認  
(※所轄庁の変更を伴う定款変更の場合に限る)  
議長は、本法人が特定非営利活動促進法第 2 条第 2 項第 2 号及び同法第 12 条第 1 項第 3 号に該当することを出席者全員で確認した。
- (6) その他  
議長は、次に掲げる事項について諮ったところ、満場異議なく承認された。  
①定款その他の書類について原案の骨子に変更のない程度の字句の修正については、理事長に一任する。  
②・・・・・・・・

定款の変更に係る事項が決議されている

6 議事録署名人の選任に関する事項

議事録署名人として、〇〇〇〇、〇〇〇〇が選出された。

7 閉会

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ〇時〇分に閉会した。

この議事録が正確であることを証します。

議事録署名人の署名または記名押印があるか

〇年〇月〇日

議 長 〇〇 〇〇 ⑥  
 議事録署名人 〇〇 〇〇 ⑥  
 議事録署名人 〇〇 〇〇 ⑥

**【作成上の留意点】**

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。**
- 2 出席者数には、書面表決者及び表決委任者がある場合にはその数を内数で記載すること。**
- 3 変更の内容が活動の種類または事業に関する事項の場合は、定款変更の日の属する事業年度と翌年度の事業計画書と活動予算書について、必ず承認を得ること。**
- 4 コピーを提出し、原本は法人で保管すること。**